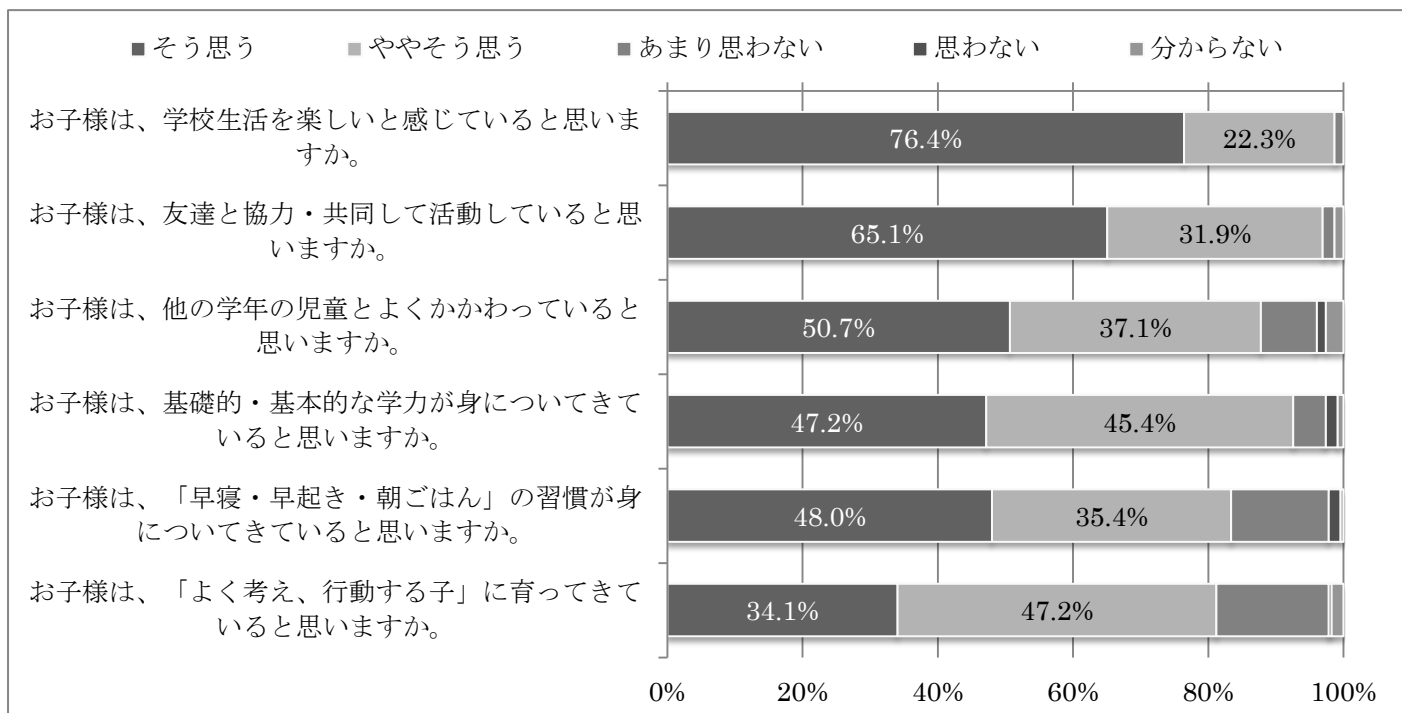


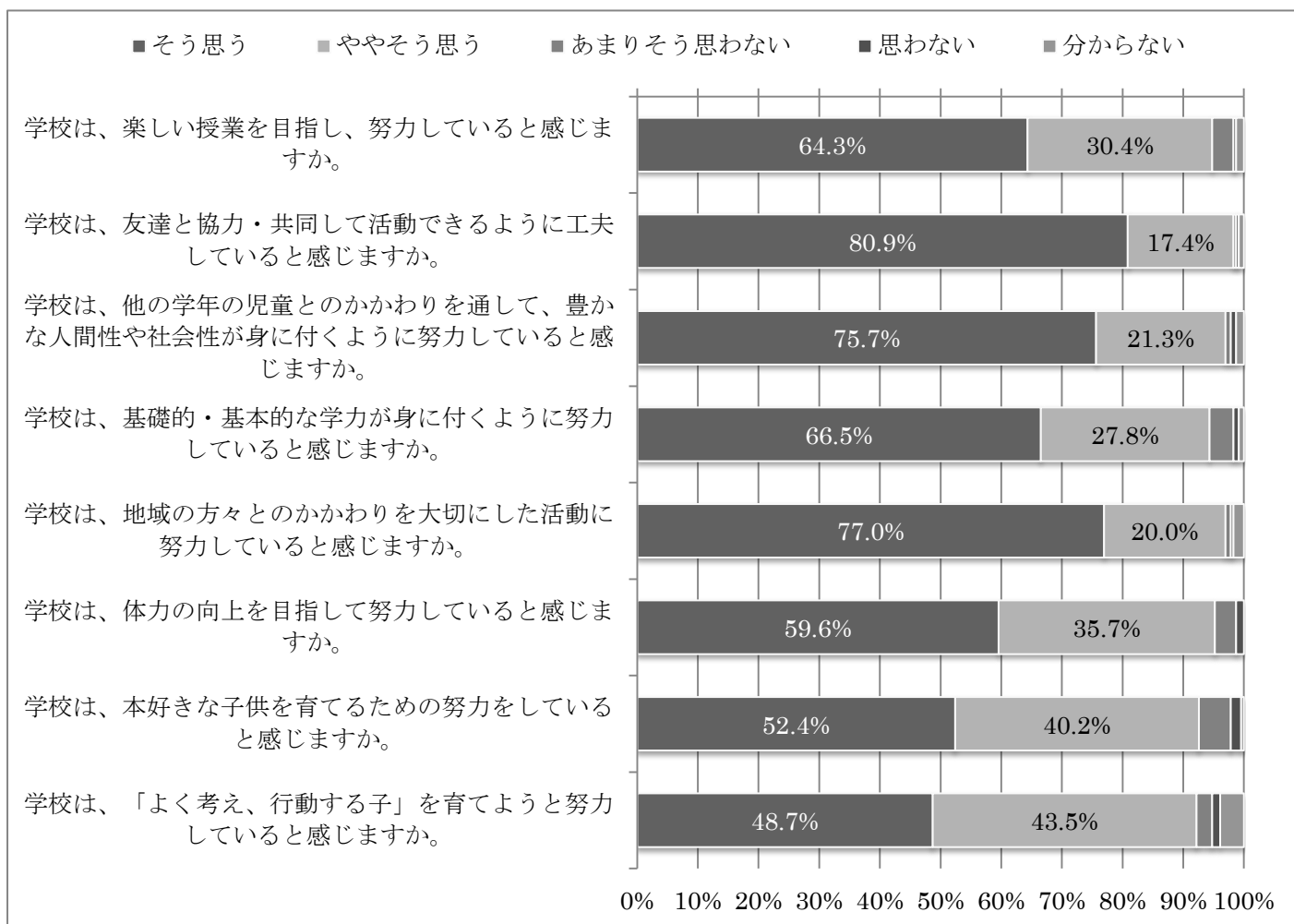
先日は、アンケートにご協力をいただきありがとうございました。回収率は67%でした。中には、90%を超える回収率を示した学級もありました。結果についてまとめましたので、ご報告いたします。

<保護者アンケートの結果> (児童数341名 回収数229名 回収率67% 前年度比+17%)

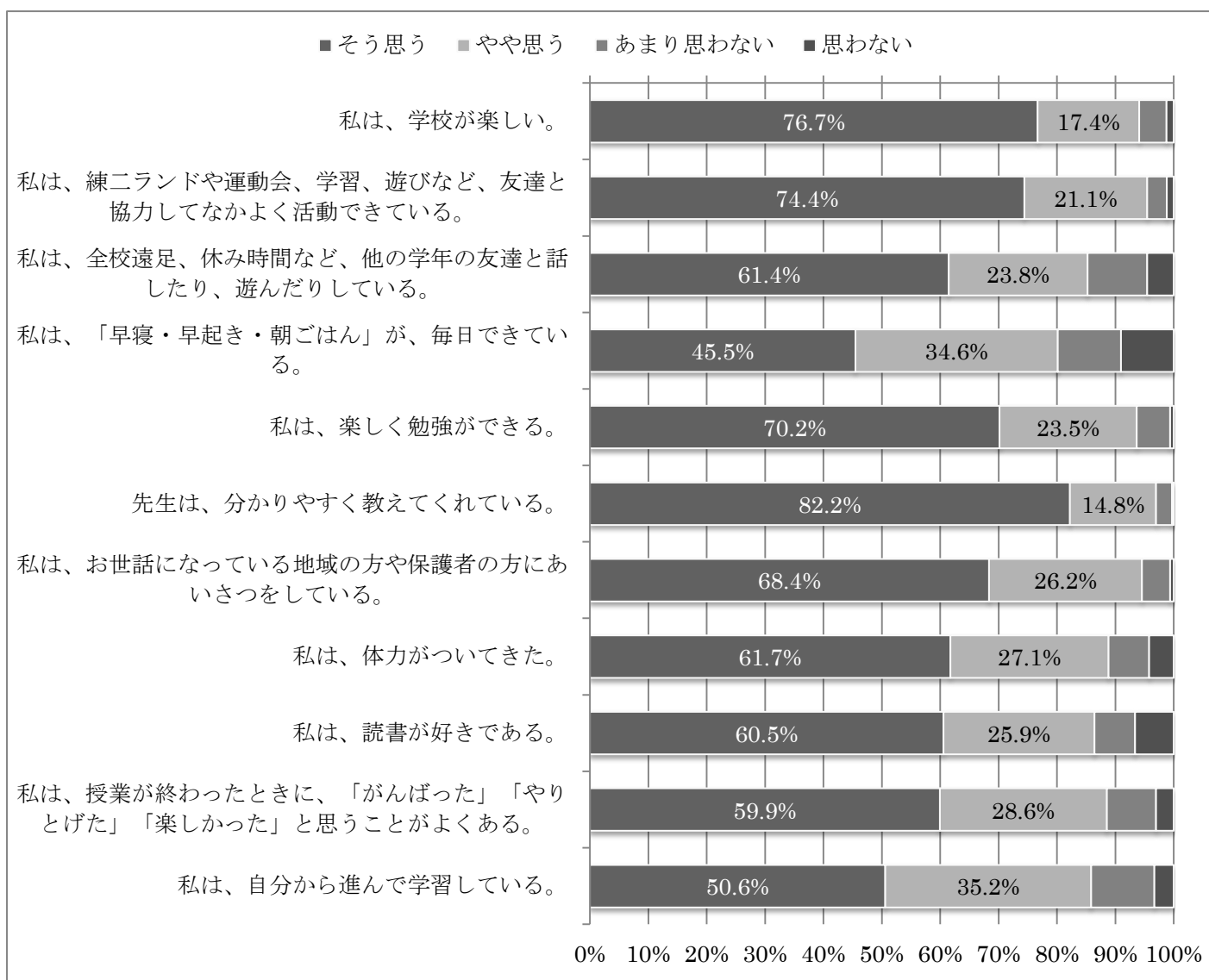
1 お子さんについて



2 学校について



<児童のアンケート結果>



【結果から】

「学校生活を楽しいと感じているか」という質問については、児童、保護者ともに90%以上が「そう思う」「やや思う」という肯定的意見でした。また昨年度に比べ「学校が楽しい」と答えた児童の割合が、4%増えました。友達との協力・共同についても90%以上、異学年との交流については80%以上が肯定的意見でした。教育活動の中で友達と協力・共同して活動する場を意図的に設定したり、他学年とかかわる活動を継続したりすることで、児童の人間性や社会性をさらに伸ばしていきたいと考えています。

学習面においては、「学校は、楽しい授業を目指し、努力しているか」「基礎的・基本的な学力が身に付くように努力しているか」という質問について、90%以上の肯定的評価をいただきました。また、児童に基礎的・基本的学力が付いたかどうかについては、昨年度に比べ「そう思う」「やや思う」を含め、肯定的な回答が1.5%増えました。しかし1割の保護者が「あまり思わない」「思わない」と回答しています。普段の学習指導でのきめ細かい指導や、「きたえの時間」「学力補充教室」の活用の工夫等、一人一人の児童に基礎的・基本的な学力の定着を図っていきます。

児童の体力向上について、学校の努力を問う質問については、保護者からは90%以上の肯定的意見をいただき、児童自身も9割近くが「体力がついてきたと思う」「やや思う」と答えています。しかし、さらなる学校の努力を期待してくださっている保護者の方もいらっしゃいます。今年度は週2回のロング昼休み「練二タイム」や持久走月間、年2回の長縄大会を設定し、体力向上を図ってきました。今後も学校としての取り組みや体育の授業の充実という視点で、体力向上に向けて共通指導を行っていきます。